

★このファイルには出願書類一式が添付されていません。

出願の際には『募集要項・学校案内のご請求について』を参照し、

下記どちらかの方法で募集要項を請求してください。

## 募集要項請求方法

### I. 直接来校される場合

事前に学生課入試係にご連絡ください。窓口にてお渡しいたします。

### II. 郵送の場合

「募集要項・学校案内のご請求について」をご参照ください。

※お急ぎの場合は、上記送料に速達料金分（**260円**）の切手を追加し、  
「**速達**」と返信用封筒に朱書きしてください。

### <照会先>

独立行政法人国立高等専門学校機構  
岐阜工業高等専門学校 学生課入試係  
〒501-0495 岐阜県本巣市上真桑 2236 番 2  
TEL : 058-320-1260  
Eメール : nyushi@gifu-nct.ac.jp

令和6年度  
編入学者募集要項

(選抜日程表)

選抜方法	願書受付期間	検 査 日	合格発表日	編入学意思確認書 提出期限
学力選抜	7月24日(月) ～ 7月26日(水)	8月23日(水)	8月31日(木)	9月7日(木) 12時(正午)

独立行政法人 国立高等専門学校機構  
岐阜工業高等専門学校

〒501-0495 岐阜県本巣市上真桑2236番2  
TEL 058-320-1260 (学生課入試係直通)  
ホームページ <https://www.gifu-nct.ac.jp/>  
メールアドレス nyushi@gifu-nct.ac.jp

# 目 次

## 募集要項

1	募集学科・募集人員及び編入学年	1
2	出願資格	1
3	志望学科	1
4	出願手続	1
5	選抜方法	2
6	合格者発表	3
7	編入学意思確認書の提出	3
8	出願についての注意事項	3
9	編入学者選抜に関する合理的配慮の提供	4
10	個人情報の取扱い	5

## 別 表

学力検査科目及び出題範囲	6
--------------	---

## 編入学案内

1	高等専門学校とは	7
2	岐阜工業高等専門学校の教育目標について	7
3	学生受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）	8
4	卒業後の進路	10
5	編入学時に必要な主な経費	11
6	入学検定料を郵便局（ゆうちょ銀行）から振り込む場合の注意点	12

## 出願書類

- ・ 編入学志願票・写真票・受験票  
 入学検定料「振込受付証明書」
- ・ 検定料払込書

# 令和6年度 独立行政法人国立高等専門学校機構 編入学者募集要項 岐阜工業高等専門学校

## 1 募集学科・募集人員及び編入学年

募集学科	募集人員	編入学年
機械工学科	募集なし	第4学年
電気情報工学科	募集なし	
電子制御工学科	募集なし	
環境都市工学科	若干名	
建築学科	若干名	

## 2 出願資格

第4学年の編入学に出願できる者は、次の各号のいずれかに該当する者とする。

- (1) 高等学校を卒業した者（令和6年3月卒業見込みの者を含む）
- (2) 中等教育学校を卒業した者（令和6年3月卒業見込みの者を含む）
- (3) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者又は修了見込みの者
- (4) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

## 3 志望学科

卒業又は卒業見込みの学校の学科に関わらず、本校の募集している学科を志望することができます。

## 4 出願手続

- (1) 願書受付期間 令和5年7月24日（月）から令和5年7月26日（水）17時まで  
期間内「必着」とし、簡易書留・速達の郵送のみ受理します。
- (2) 願書郵送先 〒501-0495 岐阜県本巣市上真桑2236番2  
岐阜工業高等専門学校学生課入試係

(3) 出願書類等 下記書類等を整えて、願書受付期間中に届くよう郵送してください。

提出書類等	摘 要
編入学志願票	本校所定の用紙に必要事項を記入したもの
写真票及び受験票	本校所定の用紙に必要事項を記入し、写真を所定の位置に貼付したもの
卒業証明書又は卒業見込証明書	出身（在籍）高等学校長が作成したもの
調 査 書	高等学校所定の用紙により、出身（在籍）高等学校長が作成し厳封したもの なお、学業成績順位を第1学年から第3学年（令和6年3月卒業見込者の第3学年については1学期末現在）まで「指導上参考となる諸事項」の欄に記入してください。 〈記入例〉学業成績順位 ○人中○位 ※大学入学資格検定又は高等学校卒業程度認定試験に合格した者については、調査書の代わりに以下の書類を提出してください。 ①合格証明書 ②合格成績証明書 ③高等学校での在学期間がある場合は、その在学期間中の成績証明書
入学検定料 [振込受付証明書]	16,500円 別添の検定料払込書にて納入し、学校提出用を「編入学志願票」の裏面に貼付してください。※ATM使用不可 振込期間 令和5年7月11日（火）～令和5年7月25日（火）
受験票発送用封筒	長形三号封筒に住所・氏名及び郵便番号を明記し、354円分の切手（速達郵便料金）を貼付したものを出願者1人につき1通ずつ同封してください。

※出願書類を郵送する場合は、封筒に「出願書類在中」と朱書してください。

## 5 選抜方法

選抜は、学力検査の成績、出身（在籍）高等学校長から提出された調査書及び面接に基づき行います。

### (1) 学力検査

ア 学力検査科目及び出題範囲

別表（6ページ）のとおりとします。

イ 学力検査（面接）日時

令和5年 8月23日(水)	学 力 検 査			面 接
	数 学 (150点)	英 語 (110点)	専門科目 (250点)	
	9:30 ～11:00	11:20 ～12:10	13:00 ～15:00	15:15～

※なお、学校保健安全法施行規則第18条に定める感染症に感染、または新型コロナウイルス等による感染症に罹患している疑いがあり、学力検査（面接）を受験することができなかった受験生については、別日程にて対応します。

ウ 検査場

岐阜工業高等専門学校（岐阜県本巣市上真桑2236番2）

### (2) 面 接

学力検査終了後、受験者全員に対して面接を行います。

### (3) 合格に必要な条件

次の①及び②の条件を満たす者のうち、各学科の募集人員の範囲で合格者を決定します。

- ① 学力検査の合計得点率が、60%以上であること。
- ② 面接の得点率が60%以上であること。

なお、各学力検査科目には合格に必要な最低点が設定されています。

### (4) その他

- ① 学力検査当日は、9時までに本校学生課事務室に集合してください。
- ② 学力検査の受験者心得等については、出願書類受理後に連絡します。

## 6 合格者発表

- (1) 日 時 令和5年8月31日(木) 15時
- (2) 場 所 岐阜工業高等専門学校(岐阜県本巣市上真桑2236番2)
- (3) 合格通知 本人及び出身(在籍)高等学校長あてに郵送により通知します。  
ただし、出身(在籍)高等学校長あてに合格通知をすることに同意できない受験者は、令和5年8月23日(水)までに本校学生課入試係に申し出てください。
- (4) その他 合格者の受験番号を本校のホームページ(<https://www.gifu-nct.ac.jp/>)に掲載します。正式な合格の確認は「合格通知書」によります。なお、電話による可否の照会には一切応じられません。

## 7 編入学意思確認書の提出

合格の通知を受けた者は、「編入学意思確認書」を出身(在籍)高等学校を経由し、令和5年9月7日(木)12時(正午)までに提出してください。手続については合格通知の際、文書により指示します。

編入学者選抜検査に合格し、入学予定の者に対しては、編入学に先立って約半年間の通信制の導入教育を実施します。これに要する通信費・教材費は編入学予定者の負担です。

## 8 出願についての注意事項

- (1) 提出書類に不備があるものは受理できません。
- (2) 書類提出後は記入事項の変更は認められません。
- (3) 本校が受理した書類及び入学検定料は返還できません。ただし、検定料については次の場合に返還請求できますので、本校学生課入試係まで連絡してください。
  - ・検定料を納付したが出願しなかった場合
  - ・検定料を重複で納付した場合
- (4) 提出書類に虚偽の記載が認められたときは、入学を取り消すことがあります。

(5) 編入学選抜検査に関する照会は、下記に連絡してください。

岐阜工業高等専門学校学生課入試係

〒501-0495 岐阜県本巣市上真桑2236番2

TEL 058-320-1260 (直通)

月曜日から金曜日（祝日除く）までの8時30分から17時まで

(6) 自然災害に伴う入学検定料免除の臨時措置がとられた場合には、その対象及び内容について本校のホームページ (<https://www.gifu-nct.ac.jp/>) に掲載しますので、注意してください。

(7) 出願書類を受理してから、約1週間後に受験票を郵送しますので、願書受付締切日から3日間を過ぎても到着しない場合は(5)に照会してください。

## 9 編入学者選抜に関する合理的配慮の提供

岐阜工業高等専門学校では、「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」「文部科学省所管事業分野における障害を理由とする差別の解消の推進に関する対応指針」及び、「独立行政法人国立高等専門学校機構における障害を理由とする差別の解消の推進に関する対応要領」に則り、障害等による支援ニーズのある学生に対して、受験上または修学上の合理的配慮の提供を行っています。

編入学者選抜において障害等を理由とした合理的配慮の提供を希望する者は、早めに岐阜高専学生課入試係まで相談してください。なお、合理的配慮の提供には準備に時間がかかることもあるため、入学願書提出期限の一か月前にあたる令和5年6月23日（金）を過ぎてからの相談及び申請では準備期間が短くなり、希望する合理的配慮を受けられず、安心して試験を受けられなくなる可能性があることに注意してください。

必要に応じて、生徒、生徒の保護者及び、在籍する学校関係者に対して、相談された内容について質問する場合がありますが、合理的配慮に関する申請及び問い合わせ内容は編入学者選抜の合否判定には一切影響ありません。

編入学者選抜の公平性を担保するため、合理的配慮提供の根拠となる資料の提出を求める場合があります。必要となる根拠資料に関しては、文部科学省「障害のある学生の修学支援に関する検討会報告（第二次まとめ）」によって示されている、1) 障害者手帳の種別・等級・区分認定、2) 適切な医学的診断基準に基づいた診断書、3) 標準化された心理検査等の結果、4) 専門家の所見、5) 高等学校、特別支援学校高等部等入学前の支援状況に関する資料、6) 本人が自らの障害の状況を客観的に把握・分析した説明資料等が該当します。

※根拠資料に関しては提出の要不要に関しても入試係窓口まで相談してください。提出していただく根拠資料としての要件を満たしているかどうか、担当係において確認します。満たしていない場合は、その理由を明示したうえで再提出を求めることがあります。

(お願い)

入学後に修学上の合理的配慮が必要な場合には、合理的配慮提供のための準備を十分に行うために、出願前の可能な限り早い段階で「事前相談」を受けられることをお勧めします。編入学者選抜後、または入学後に合理的配慮に関して初めて申請なされると、修学に必要な支援を十分に受けられなくなる可能性があります。なお、事前相談を受けられても、編入学者選抜の合否判定には一切影響ありません。

(相談窓口)

岐阜工業高等専門学校 学生課入試係

電話：058-320-1260 FAX：058-320-1256

メールアドレス：nyushi@gifu-nct.ac.jp

**\*建築学科希望者の建築士資格取得に関する注意**

建築士法の規定により、一級及び二級建築士の受験資格を取得するためには、本科課程の修了までに修得する建築に関わる単位数が定められています。

工業高校建築系学科で修得した単位の一部は、本校1～3年科目単位への読み替えを行うことが可能な場合がありますが、高校での修得状況によっては一級建築士の受験資格を得られない場合があります。

注) 単位の読み替えは、出身学科のシラバスで判断します。

## 10 個人情報の取扱い

提出された編入学志願票や調査書等に記載されている情報及び選抜に用いた検査成績・評価といった入学者選抜を通じて取得した個人情報は、入学者選抜の資料として利用するとともに、次の目的のためにも利用します。

- ① 入学後の教育・指導
- ② 入学料、授業料の免除申請の審査
- ③ 奨学金申請の審査
- ④ 本校及び国立高等専門学校全体の教育制度・入学者選抜制度の改善のための調査・研究

別 表

学力検査科目及び出題範囲

分類	科 目	学 力 検 査 出 題 範 囲		備 考	
各科 共通	数 学	数学Ⅰ（全範囲）、数学Ⅱ（全範囲）			
	英 語	英語Ⅰ、Ⅱ（ListeningとSpeakingを除く）			
専 門 科 目	機 械 工 学 科	物 理	物理基礎（物体の運動とエネルギー）、物理（様々な運動）		
	電 気 情 報 工 学 科	① 物 理	物理基礎、物理	「電気電子工学コース」を希望する場合は受験科目として、①又は②のいずれかを、「情報工学コース」を希望する場合は①又は③のいずれかを選択	
		② 電 気 基 礎	全範囲		
		③ 電 気 基 礎 ・ プ ロ グ ラ ム ミ ン グ	電気基礎—直流回路、電流と磁気、静電気、交流回路 プログラミング技術—コンピュータによる問題 処理手順、C言語によるプログラミ ング、プログラミング技法		
	電 子 制 御 工 学 科	① 物 理	物理基礎、物理	①又は②のうち、 いずれかを選択	
		② 電 子 制 御 工 学 基 礎	直流回路、電流と磁気、静電気、交流回路、三相交流、プログラ ミング（基本的なプログラミング、プログラム及びデータの 取扱い（C言語））、ハードウェア、論理回路と論理代数、フ リップフロップとその応用、レジスタと演算回路		
	環 境 都 市 工 学 科	① 物 理	物理基礎、物理	①又は②のうち、 いずれかを選択	
		② 環 境 都 市 工 学 基 礎	構造物と力、梁の外力、梁の内力、梁を解く、影響線、部材断面の 性質、応力と材料の強さ、水の物理的性質、静水圧、水の流れ、土 質力学の基本、土中の水の流れと毛管現象、地中の応力、土の圧密		
	建 築 学 科	① 物 理	物理基礎、物理	①又は②のうち、 いずれかを選択	
		② 建 築 構 造 設 計	構造物に働く力、静定構造物の部材に生ずる力、部材の性質と応 力度、不静定構造物の部材に生ずる力		
建 築 計 画			建築と環境、住宅の計画、各種建築物の計画、都市と地域の計画、 建築設備の計画、建築の移り変わり		

- (注) 1 受験科目の選択は、出願の際に届けること。なお、出願後の変更は認めません。  
 2 機械工学科の物理の出題内容は同学科独自のものであり、他の4学科の物理とは出題傾向が異なります。  
 3 機械工学科、電気情報工学科、電子制御工学科については、令和6年度編入学生の募集はありません。

# 編入学案内

## 1 高等専門学校とは

技術革新の時代にふさわしい新しい知識と技術を身につけた若いエンジニアを養成しようというねらいで、昭和37年に国立高等専門学校が創立され、その後全国のほとんどの県に設置されて、現在では51校の国立高等専門学校があります。そのうち岐阜工業高等専門学校は昭和38年に開校された伝統ある学校です。

国立高等専門学校51校は、平成16年4月から「国立高等専門学校の裁量の拡大」と、それによる「個性化・活性化・教育研究の高度化の一層の推進」を目的として1つの法人格にまとまって「独立行政法人国立高等専門学校機構」となりました。本校は、その機構の中に「岐阜工業高等専門学校」として位置付けられています。

## 2 岐阜工業高等専門学校の教育目標について

目的：岐阜工業高等専門学校は、教育基本法の本質にのっとり、及び学校教育法に基づき、深く専門の学芸を教授し、職業に必要な能力を養い、有為の人材を育成することを目的とする。

### 1. 教育理念

- (1) 科学技術に夢を託し、人類愛と郷土愛に目覚めること。
- (2) 国際性豊かで世界に羽ばたく気概を持つこと。
- (3) 情報化社会の最前線で活動すること。

### 2. 養成すべき人材像

科学技術に夢を託し、人類愛に目覚め国際性豊かで情報化社会の最前線で活躍する技術者

### 3. 教育目標

- (1) 広い視野を持ち、自立心と向上心に富み、教養豊かな技術者の育成
- (2) 基礎学力を身につけ、創造力、応用力、実践力を備えた技術者の育成
- (3) 国際コミュニケーション能力と先端情報技術を駆使する能力を備えた技術者の育成
- (4) 工学技術についての倫理観を有した技術者の育成
- (5) 教育研究活動を通じて社会へ貢献できる技術者の育成

### 3 学生受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）

本校で養成する人材像は、科学技術に夢を託し、人類愛に目覚め国際性豊かで情報化社会の最前線で活躍する技術者です。

このため次のような人の出願を期待しています。

- ・基礎学力の修得に努めており、さらに専門の知識を身につけたい人
- ・好奇心が旺盛で、常に知識を獲得し、能力の開発を目指して努力する人
- ・学んだ知識を活用し社会に貢献したい人

#### 「機械工学科」

機械工学科では、「地球に優しいものづくり」を標語としており、これを実現する意欲と幅広い素養のある機械技術者の育成を目標としています。そのため、本学科では以下の意欲と素養を持つ人を求めています。

- 1) 数学・物理（特に力学）・情報技術を得意とし、機械技術分野、特に「ものづくり」分野に強い関心があり、社会に貢献できる機械技術者となるための継続的な努力のできる人
- 2) 目標を達成するための課題を自ら見出し、これをデザイン能力及びコミュニケーション能力により解決することができる機械技術者を指す人

#### 「電気情報工学科」

電気情報工学科では、本科第4、5学年の学生に対しては電気電子工学コースと情報工学コースの2つのコース別カリキュラムを提供しています。そのため編入学生に対しても、いずれかのコースを選択することにより、その専門性と幅広い基礎知識の確立を両立させています。本学科では以下のような意欲と素養を持つ人を求めています。

- 1) 電気・電子・情報工学に関する幅広い基礎知識の修得を目指し、エネルギーや地球環境などの問題解決や物作りに挑戦したい人
- 2) 電気・電子工学の主要な基礎知識を理解でき、情報工学に関係した最新知識や技術の修得を目指す創造性豊かな人
- 3) いろいろなことに好奇心旺盛でアイデアや創造力が豊かな人、それらの思いを行動に移し、挑戦できる人

### 「電子制御工学科」

電子制御工学科では、環境に配慮した知的システムを創造的に構築し、さらに発展させるための機械、電気・電子、情報技術を総合的に、かつ柔軟に駆使することのできる技術者の育成を目標としています。そのために、本学科では何事にも積極的にチャレンジする意欲のある以下のような人を求めています。

- 1) 工学、情報技術を得意とし、電気・電子、機械、情報、制御に関する知識を総合的に学びたい人
- 2) 意欲的かつ実践的に課題に取り組み、柔軟にかつ創造的に解決できる能力を素養として持っている人
- 3) 幅広い専門知識を身につけ、電子制御システムに関わる技術者として社会に貢献したい人

### 「環境都市工学科」

環境都市工学科では、自然と調和した社会基盤（交通・エネルギー・情報通信・上下水道など生活や産業を支えているもの）の整備と、自然災害に強い安全な都市の創造について学習します。環境都市工学の対象とする事業は、公共性が強いこと、スケールが大きいこと、自然環境への配慮が必要であること、多くの人々と共同作業であることなどが特徴として挙げられます。これらのことを踏まえ、環境都市工学科では以下のような人を求めています。

- 1) 自然と調和した社会基盤の整備と、自然災害に強い安全な都市の創造に関する幅広い専門知識の修得を目指す人
- 2) 公共事業にたずさわる技術者として社会に貢献したい人
- 3) プロジェクトのリーダーとしてリーダーシップを発揮し、身につけた幅広い専門知識を実践的に活用できる能力を素養として持っている人

### 「建築学科」

建築学科では、人間が社会生活を営む空間を構築するために建築・都市空間の構成技法、環境調整及び構造安全性に関する技術と教養並びに、それらを総合化する能力を有する技術者の育成を目標としています。そのため、本学科では以下のような意欲と素養を持つ人を求めています。

- 1) 工学、情報技術を得意とし、社会と文化並びに芸術の分野に関心があり、幅広い専門知識を身につけ社会に貢献できる技術者を目指している人
- 2) 自ら課題を提起し、それをデザイン能力とコミュニケーション能力により解決できる柔軟な思考力を素養として持っている人

## 4 卒業後の進路

### ○ 就 職

本校では開校以来高い就職率を保っています。これは、学生が修得した専門的な知識、技術が産業界から高く評価されているからです。

### ○ 高等専門学校専攻科への入学及び大学への編入学

高等専門学校は、本来その課程を終えればそれだけで立派な技術者として産業界の第一線で活躍できるよう教育がなされています。しかし、もっと専門分野について勉強がしたいという学生は、修業年限2年の高等専門学校の専攻科、または大学の編入学制度により国公立大学への進学ができます。

#### (1) 高等専門学校卒業後、専攻科への進学

本校には平成7年度に専攻科が設置されています。専攻科とは、高等専門学校5年間の課程卒業者を対象に、さらに深く教育研究を行えるように設けられた修業年限2年の課程で、大学改革支援・学位授与機構より学位（学士）が取得できます。さらに希望すれば、全国の国公立大学大学院（修士課程）に進学することもできます。

本校からは、東北大学大学院、筑波大学大学院、東京大学大学院、東京工業大学大学院、横浜国立大学大学院、岐阜大学大学院、名古屋大学大学院、名古屋工業大学大学院、京都大学大学院、大阪大学大学院、神戸大学大学院、豊橋及び長岡技術科学大学大学院、北陸及び奈良先端科学技術大学院などへの実績があります。

#### (2) 高等専門学校卒業後、技術科学大学への編入学

昭和53年度から主として高等専門学校の卒業生を対象とする国立技術科学大学が長岡と豊橋に開学し、第3年次の入学定員は併せて約670名です。技術科学大学では、学部を卒業した者の多くは引き続き大学院工学研究科（修士課程、博士課程）に進むようになっており、文字どおり指導的な技術者の養成を目指しています。

#### (3) 高等専門学校卒業後、大学への編入学

工学部のあるほとんど全ての国公立大学、私立大学への編入学が可能です。高専の第4、5学年の修得単位が、大学で修得した単位として認定されることがあります。大学によっては、高専の第3学年以下で修得した単位も大学で修得した単位として認定されることがあります。けれども、高等学校から高専への編入後、さらに大学に編入学する場合には、高等学校の3年間で修得した単位が大学の単位として認定されることは稀なので、高専から大学への編入学については、注意が必要です。

## 5 編入学時に必要な主な経費

編入学時に必要な経費は、およそ次のとおりです。

学費等諸経費（表中の金額は、予定金額です）

区 分	金 額	備 考
入 学 料	84,600円	入学時のみ
授業料（前期分）	117,300円	年額234,600円
学生会入会金	2,000円	入学時のみ
学生会費（年額）	10,800円	
独立行政法人日本スポーツ振興センター掛金（年額）	1,550円	
教育後援会入会金	4,800円	入学時のみ
教育後援会会費（年額）	22,000円	
若鮎会費	5,200円	入学時のみ
教科書	約30,000円	金額は学科により異なります
学生証発行手数料	2,300円	入学時のみ
合計	約280,550円	

② 1. 在学中に授業料改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。

寄宿舍（学生寮）に入寮する場合には、以下の諸経費が必要となります。

学生寮諸経費（入寮当初に必要とする経費）

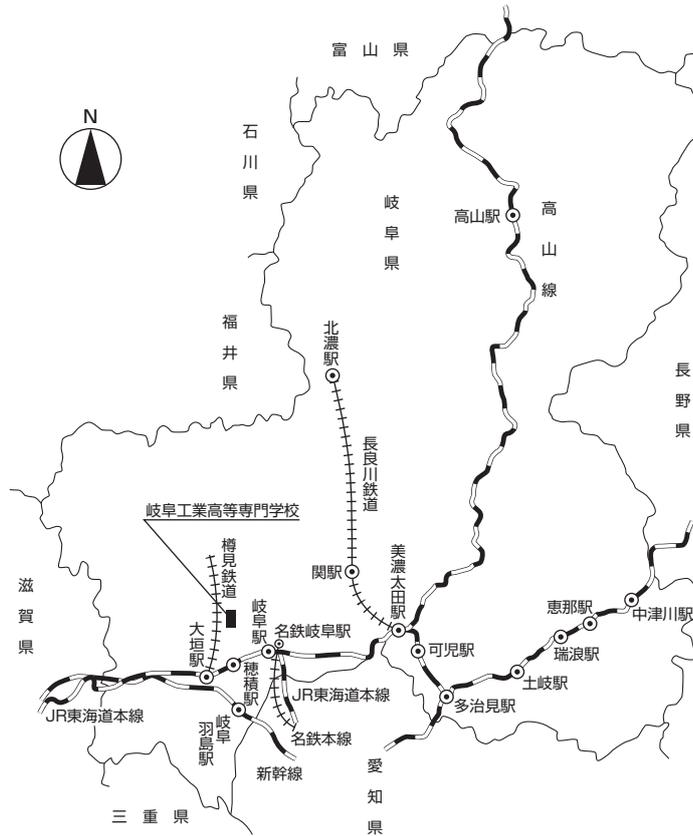
区 分	金 額	備 考	
寄 宿 料（前期分）	4,800円		
入 寮 費	3,000円	入寮時のみ	
寮 費 *	光熱水費等（前期分）	54,600円	
	冷暖房費等（前期分）	19,800円	エアコンリース・電気使用料等含む
	給 食 費（月 額）	約40,500円	
寮生会会費（前期分）*	2,000円		
合 計	約124,700円		

\*金額の改定を実施する場合があります。

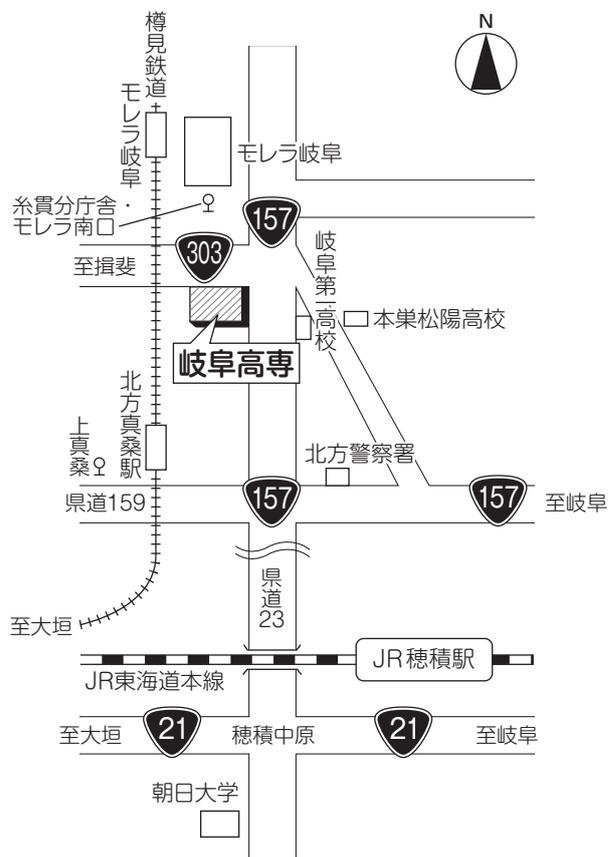
\*入寮の可否は選考のうえ決定します。



## 検査場 (略図)



## 検査場 (詳細図)



### (交通アクセス)

- 1) JR 大垣駅から、樽見鉄道で「北方真桑」駅下車、北に約 1.2 km。
- 2) JR 岐阜・名鉄岐阜駅から、岐阜バス (岐阜高専行) で「岐東高専 (終点)」下車。
- 3) JR 岐阜・名鉄岐阜駅から、岐阜バス (モレラ岐阜行) で「モレラ岐阜 (終点)」下車、南に約 1.2 km。
- 4) JR 岐阜・名鉄岐阜駅から、岐阜バス (パレットピア おおの行または大野バスセンター行) で「上真桑」下車、北東に約 1.5 km。
- 5) JR 穂積駅から、岐阜バス (大野バスセンター行) で「糸貫分庁舎・モレラ南口」下車、南に約 0.7 km。

問い合わせ先

独立行政法人 国立高等専門学校機構

**岐阜工業高等専門学校**

**学生課入試係**

〒501-0495 岐阜県本巣市上真桑2236番2

TEL 058-320-1260 (学生課入試係直通)

(平日 8 時30分から17時まで)

ホームページ <https://www.gifu-nct.ac.jp/>

メールアドレス nyushi@gifu-nct.ac.jp